

【教員向け】 Gmail 設定方法

2017/2/22 作成 Version2.0

教員用メールアドレス（“アカウント名@tamacc.chuo-u.ac.jp” のメールアドレス）

を使用してメールを送受信する際の、Gmail での設定方法について説明します。

メールを送受信するためのプロトコル(通信手順)にはいくつかの種類があります。

「【教員向け】メールソフト設定(http://www2.chuo-u.ac.jp/com/manual/pdf/email/mail_setting.pdf)」をご参照の上、お使いの環境にあった設定を行ってください。

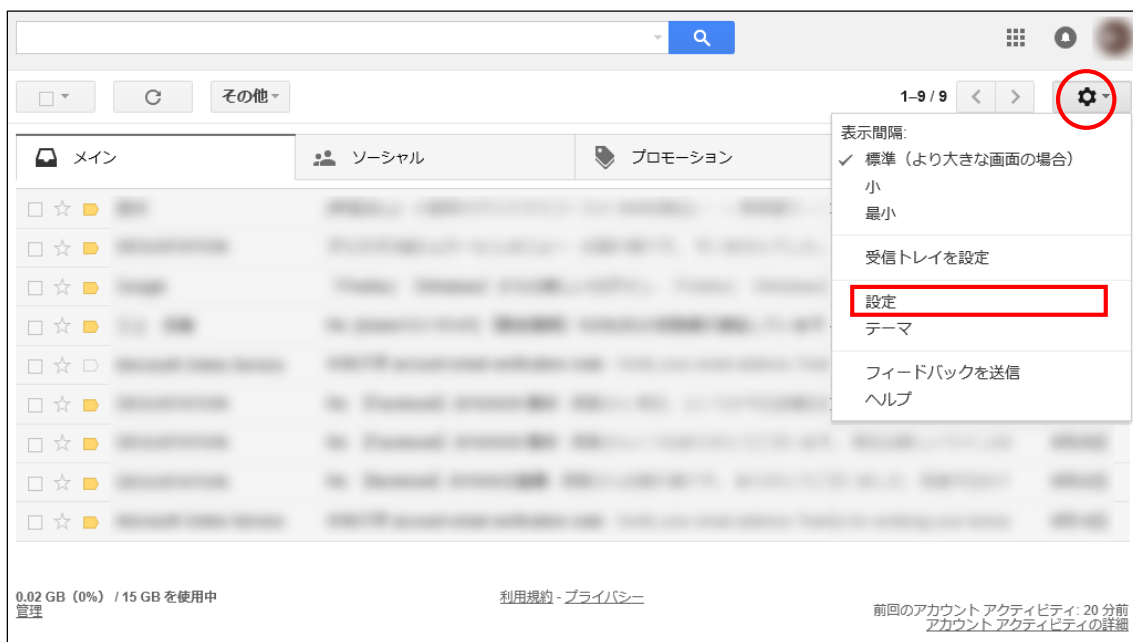
- ※本書の設定方法にて送受信ができない場合は、「Active!Mail」をお使いください。
- ※マニュアルでは一般の Gmail を例にしていますが、全学メールでも基本設定方法は同じです。

目 次

1. メール アカウントを追加する	1
2. メール暗号化設定の確認方法	6
<補足：メール送信ができない場合の設定>	9

1. メール アカウントを追加する

- ① Gmail にログインし、画面の右端の歯車のマークをクリックした後、「設定」をクリックします。



- ② 「アカウントとインポート」から「メールアカウントを追加する」をクリックします。



- ③ メールアドレス（***@tamacc.chuo-u.ac.jp）を入力し、「次へ」をクリックします。

メール アカウントの追加

追加するメールアドレスを入力してください。

メールアドレス: ×

- ④ 「他のアカウントからメールを読み込む（POP3）」を選択し、「次へ」をクリックします。

メール アカウントの追加

@tamacc.chuo-u.ac.jp 宛でのメールを Gmail の受信トレイに読み込むか、Gmailify を使用してアカウントをリンクすることができます。Gmailify を使用すると、両方のメールアドレスを維持したまま、Gmail の受信トレイで両方のメールを管理できるようになります。 [Gmailify の詳細](#)

Gmailify でアカウントをリンクする
このプロバイダは Gmailify では使用できません。

他のアカウントからメールを読み込む（POP3）

- ⑤ ユーザ名、パスワード等を入力し、「アカウントを追加」をクリックします。

ユーザ名： メールアドレスの@から前の部分
パスワード： メールのパスワード
POP サーバ： usagi.tamacc.chuo-u.ac.jp ポート： 995

- ・「取得したメッセージのコピーをサーバーに残す」にチェックを入れる（任意）
- ・「メールの取得にセキュリティで保護された接続（SSL）を使用する」にチェックを入れる

メール アカウントの追加

■■■■■■ @tamacc.chuo-u.ac.jp のメール設定を入力します。 [詳細](#)

メールアドレス: ■■■■■■ @tamacc.chuo-u.ac.jp

ユーザー名: ■■■■■■
パスワード: ■■■■■■■■
POP サーバ: usagi.tamacc.chuo-u.ac.jp ポート: 995 ▼

取得したメッセージのコピーをサーバーに残す。 [詳細](#)
 メール取得にセキュリティで保護された接続（SSL）を使用する。 [詳細](#)
 受信したメッセージにラベルを付ける: ■■■■■■ @tamacc.chuo-u.ac.jp ▼
 メッセージを受信トレイに保存せずにアーカイブする

キャンセル « 戻る **アカウントを追加 »**

- ⑥ 「はい。」を選択し、「次へ」をクリックします。

メール アカウントを追加しました。

これで、このアカウントからメールを取得できるようになります。
さらに ■■■■■■ @tamacc.chuo-u.ac.jp からメールの送信もできるようにしますか？

はい。 ■■■■■■ @tamacc.chuo-u.ac.jp としてメールを送信できるようにします。
 いいえ（後で変更できます）

次へ »

- ⑦ 名前を入力し、「エイリアスとして扱います」のチェックを外してから「次のステップ」をクリックします。

自分のメールアドレスを追加

別のメールアドレスの情報を入力してください。
(設定した名前とメールアドレスが送信するメールに表示されます)

名前:

メールアドレス:

エイリアスとして扱います。 [詳細](#)

チェックを外す [別の返信先アドレスを指定](#) (オプション)

- ⑧ ユーザ名、パスワード等を入力し、「アカウントを追加」をクリックします。

ユーザ名: メールアドレスの@から前の部分

パスワード: メールのパスワード

SMTP サーバ: usagi.tamacc.chuo-u.ac.jp ポート: 465

「SSL を使用したセキュリティで保護された接続 (推奨)」にチェックを入れる

自分のメールアドレスを追加

SMTP サーバ経由でメールを送信します

tamacc.chuo-u.ac.jp の SMTP サーバ経由でメールが送信されるように設定します。 [詳細](#)

SMTP サーバ: ポート:

ユーザー名:

パスワード:

SSL を使用したセキュリティで保護された接続 (推奨)

TLS を使用したセキュリティで保護された接続

- ⑨ 追加するメールアドレス宛てに確認コードが届きます。確認メールのリンクをクリックするか、確認コードを入力し、「確認」をクリックしてください。

自分のメールアドレスを追加

確認手順に従ってメールアドレスを追加します

ご使用の他のサーバーを検出し、認証情報を確認しました。作業はもう少しで完了します。

確認コードを記載したメールを [redacted]@tamacc.chuo-u.ac.jp に送信しました。[メールを再送信]
メールアドレスを追加するには、次のいずれかの操作を行います。

確認メールのリンクをクリックします

または

確認コードを入力し、確認してください
 × 確認

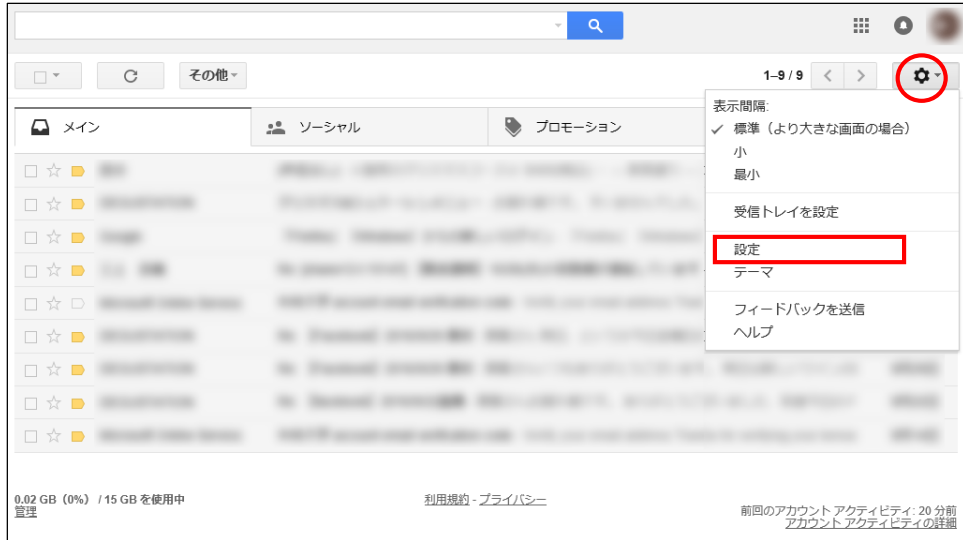
[ウィンドウを閉じる](#)

- ⑩ 「アカウント」欄に、メールアドレスが追加されているか確認します。

全般	ラベル	受信トレイ	アカウントとインポート	フィルタとブロック中のアドレス	メール転送と POP/IMAP	チャット	Labs	オフライン	テーマ
アカウント設定を変更: パスワードを変更 パスワード再設定オプションを変更 その他の Google アカウントの設定									
メッセージと連絡先のインポート: 詳細		Yahoo!, Hotmail, AOL、その他のウェブメールや POP アカウントからインポートします。 メッセージと連絡先のインポート							
名前: <small>(Gmail を使用して他のメール アドレスからメールを送信します)</small> 詳細		[redacted]@tamacc.chuo-u.ac.jp エイリアスではありません。 メールの経由サーバー: usagi.tamacc.chuo-u.ac.jp SSL を使用したポート 465 でのセキュリティで保護された接続 他のメールアドレスを追加		デフォルト 情報を編集					
		デフォルトの返信モードを選択: <input type="radio"/> メールを受信したアドレスから返信する <input checked="" type="radio"/> 常にデフォルトのアドレスから返信する (現在の設定: [redacted]) <small>(注: アドレスは返信するときに変更できます。詳細)</small>		[redacted]@tamacc.chuo-u.ac.jp デフォルトに設定 情報を編集 削除					
他のアカウントでメールを確認: 詳細		[redacted]@tamacc.chuo-u.ac.jp (POP3) メールの確認中... メール アカウントを追加する		情報を編集 削除					
仕事で Gmail を使用していますか?		G Suite には、ビジネスでメールを使用するための便利な機能があります。 詳細							
アカウントへのアクセスを許可: <small>(あなたのメールボックスで閲覧/送信できるようになります)</small> 詳細		別のアカウントを追加 <input checked="" type="radio"/> 他のユーザーがスレッドを開くと既読にする <input type="radio"/> 他のユーザーがスレッドを開いても未読のままにする							
容量を追加する:		現在、15 GB 中 0.03 GB (0%) を使用中です。 Google Checkout (英語版) で 追加の保存容量を購入します							
0.03 GB (0%) / 15 GB を使用中 <small>管理</small>		利用規約 - プライバシー				<small>前回のアカウント アクティビティ: 3 時間前 アカウント アクティビティの詳細</small>			

メール暗号化設定の確認方法

- ① 画面の右端の歯車のマークをクリックした後、「設定」をクリックします。



- ② 「アカウント」の「名前」欄に記載されている SMTP（送信）情報を確認します。

- 「SSLを使用したポート 465 でのセキュリティで保護された接続」…問題ありません
- 「TLSを使用したポート 587 でのセキュリティで保護された接続」…問題ありません
- × 「ポート 25 を利用している場合」…「情報を編集」をクリックしてください



- ③ 名前を入力し、「エイリアスとして扱います」のチェックを外してから「次のステップ」をクリックします。

メールアドレスの編集

@tamacc.chuo-u.ac.jp の情報を編集
(設定した名前とメールアドレスが送信するメールに表示されます)

名前: x

メールアドレス:

エイリアスとして扱います。 [詳細](#)
[別の返信先アドレスを指定](#) (オプション)

- ④ 適切な設定に変更し、「変更を保存」をクリックします。

SMTP サーバ : usagi.tamacc.chuo-u.ac.jp **ポート :** 465

「SSL を使用したセキュリティで保護された接続 (推奨)」にチェックを入れる
あるいは

SMTP サーバ : usagi.tamacc.chuo-u.ac.jp **ポート :** 587

「TLS を使用したセキュリティで保護された接続 (推奨)」にチェックを入れる

メールアドレスの編集

SMTP サーバ経由でメールを送信します

tamacc.chuo-u.ac.jp の SMTP サーバ経由でメールが送信されるように設定します。 [詳細](#)

現在使用中: SSL を使用したポート 465 の保護された接続
編集するには、下記の設定を調整してください。

SMTP サーバ: ポート:

ユーザー名:

パスワード:

[SSL](#) を使用したセキュリティで保護された接続 (推奨)
 [TLS](#) を使用したセキュリティで保護された接続

- ⑤ 次に、「アカウントとインポート」の「他のアカウントでメールを確認」欄に記載されているメールアドレスの「情報を編集」をクリックします。



- ⑥ 適切な設定に変更し、「変更を保存」をクリックします。

POP サーバ: usagi.tamacc.chuo-u.ac.jp ポート: 995
「メールの取得にセキュリティで保護された接続 (SSL) を使用する」にチェックを入れる

メール アカウントを編集

■■■■■■ @tamacc.chuo-u.ac.jp のメール設定を入力します。 [詳細](#)

メールアドレス: ■■■■■■ @tamacc.chuo-u.ac.jp

ユーザー名:

パスワード:

POP サーバ: ポート:

取得したメッセージのコピーをサーバーに残す。 [詳細](#)

メール取得にセキュリティで保護された接続 (SSL) を使用する。 [詳細](#)

受信したメッセージにラベルを付ける:
 ■■■■■■ @tamacc.chuo-u.ac.jp

メッセージを受信トレイに保存せずにアーカイブする

<補足：メール送信ができない場合の設定>

⑧の設定でメール送信ができない場合は、以下の設定に変更してください。

SMTP サーバ： usagi.tamacc.chuo-u.ac.jp ポート： 587
ユーザ名： メールアドレスの@から前の部分
パスワード： メールのパスワード
「TLS を使用したセキュリティで保護された接続（推奨）」にチェックを入れる

自分のメール アドレスを追加

SMTP サーバ経由でメールを送信します

tamacc.chuo-u.ac.jp の SMTP サーバ経由でメールが送信されるように設定します。 [詳細](#)

SMTP サーバ:	<input type="text" value="usagi.tamacc.chuo-u.ac.jp"/>	ポート:	<input type="text" value="587"/>
ユーザ名:	<input type="text"/>		
パスワード:	<input type="password"/>		
	<input checked="" type="radio"/> TLS を使用したセキュリティで保護された接続（推奨）		
	<input type="radio"/> SSL を使用したセキュリティで保護された接続		

キャンセル

« 戻る

アカウントを追加 »